

3 令和6年度第75回関東高校水泳競技大会県予選会 兼 第73回茨城県高等学校選手権水泳競技大会

- 1 主催 茨城県高等学校体育連盟・茨城県教育委員会
 2 主管 茨城県高等学校体育連盟水泳専門部・(一社)茨城県水泳連盟
 3 後援 (公財)茨城県スポーツ協会・ひたちなか市・ひたちなか市教育委員会・土浦市・土浦市教育委員会
 4 場所 (競泳) 山新スイミングアリーナ
 (飛込) 山新スイミングアリーナ
 〒312-0001 ひたちなか市佐和2197-28 TEL 029-202-0808
 (水球) 茨城県立土浦第二高等学校プール
 〒300-0041 土浦市立田町9-6 TEL 029-822-5027
 5 期日 (競泳) 令和6年 6月22日(土)・23日(日)
 (飛込) 令和6年 6月22日(土)・23日(日)
 (水球) 令和6年 6月23日(日)
 6 競技方法 学校対抗・男女別・種目別得点競技
 個人種目は1位8点、2位7点……8位1点とし、リレー種目は1位16点、2位14点……8位2点とする。同着の場合は、その順位の得点をそれぞれに与える。総合得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。
 ア リレー種目による得点の多い学校。
 イ 各種目の入賞者数の多い学校。(但し、リレー種目は4と計算する)
 ウ 1位の数。
 エ 2位の数。(以下、8位までこれにならう)

予選は10レーン、決勝(タイム決勝)は10レーンで行う。
尚、200m以下の種目において予選競技が1組以内の場合も、予選と決勝を行う。

- 7 種目
 自由形 50m・100m・200m・400m・800m(女)・1500m(男)
 平泳ぎ 100m・200m 背泳ぎ 100m・200m
 バタフライ 100m・200m 個人メドレー 200m・400m
 フリーリレー 4×100m・4×200m メドレーリレー 4×100m

- 8 参加資格
 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む。)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
 (2) 選手は、県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技専門部に登録し、2024年度公益財団法人日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。
 (3) 年齢は、平成17年(2005年)4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーでなく、試合の出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
 (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 ア 部員不足に伴う合同チーム
 (全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と同専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」に基づき、茨城県高等学校体育連盟会長により大会参加が認められた場合)
 イ 統廃合対象校による合同チーム
 (統廃合完了前の2年間に限る)
 (6) 転校(転籍)後1年未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等やむを得ない場合は、県高等学校体育連盟会長の承認があればこの限りではない。
 (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
 (8) 参加資格の特例
 ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
 イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア 県高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、専門部での出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べ著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 県高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(9) 大会参加制限

外国人留学生の出場枠について（出場枠を設けている専門部に適用）

- ア 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
- イ 在籍校が、県高等学校体育連盟に加盟していること。
- ウ 年齢は、平成17年（2005年）4月2日以降に生まれたものとする。
- エ 短期留学生は認めない。
- オ 人数については全国高等学校総合体育大会に準じて各専門部で制限を設ける。

9 引率・監督

- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、当該校の職員（但し、事務職員・技術職員を除く）とし、参加選手の行動に対して責任を負うものとする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は県高体連会長に事前に届け出ること。
- (3) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

10 競技順序

開場時間	8時30分	開場時間	8時15分
主任会議	9時00分	主任会議	9時00分
役員打合せ	9時20分	役員打合せ	9時20分
開会式	10時05分～（10分間）	競技開始前連絡	10時05分～（10分間）
競技開始時間	10時20分	競技開始時間	10時20分

1日目					2日目				
No	性別	距離	種目	予/決	No	性別	距離	種目	予/決
1	女子	4×100m	フリーリレー	タイム決勝	27	女子	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝
2	男子	4×100m	フリーリレー	タイム決勝	28	男子	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝
3	女子	100m	背泳ぎ	予選	29	女子	200m	個人メドレー	予選
4	男子	100m	背泳ぎ	予選	30	男子	200m	個人メドレー	予選
5	女子	100m	バタフライ	予選	31	女子	200m	背泳ぎ	予選
6	男子	100m	バタフライ	予選	32	男子	200m	背泳ぎ	予選
7	女子	200m	自由形	予選	33	女子	200m	平泳ぎ	予選
8	男子	200m	自由形	予選	34	男子	200m	平泳ぎ	予選
9	女子	100m	平泳ぎ	予選	35	女子	200m	バタフライ	予選
10	男子	100m	平泳ぎ	予選	36	男子	200m	バタフライ	予選
11	女子	50m	自由形	予選	37	女子	100m	自由形	予選
12	男子	50m	自由形	予選	38	男子	100m	自由形	予選
13	女子	800m	自由形	タイム決勝	39	女子	400m	自由形	タイム決勝
14	男子	1500m	自由形	タイム決勝	40	男子	400m	自由形	タイム決勝
15	女子	400m	個人メドレー	タイム決勝	41	女子	200m	個人メドレー	決勝
16	男子	400m	個人メドレー	タイム決勝	42	男子	200m	個人メドレー	決勝
17	女子	100m	背泳ぎ	決勝	43	女子	200m	背泳ぎ	決勝
18	男子	100m	背泳ぎ	決勝	44	男子	200m	背泳ぎ	決勝
19	女子	100m	バタフライ	決勝	45	女子	200m	平泳ぎ	決勝
20	男子	100m	バタフライ	決勝	46	男子	200m	平泳ぎ	決勝
21	女子	200m	自由形	決勝	47	女子	200m	バタフライ	決勝
22	男子	200m	自由形	決勝	48	男子	200m	バタフライ	決勝
23	女子	100m	平泳ぎ	決勝	49	女子	100m	自由形	決勝
24	男子	100m	平泳ぎ	決勝	50	男子	100m	自由形	決勝
25	女子	50m	自由形	決勝	51	女子	4×200m	フリーリレー	タイム決勝
26	男子	50m	自由形	決勝	52	男子	4×200m	フリーリレー	タイム決勝

11 申込方法

Web-SWMSYSで申し込み登録をする。

【提出物】

- 令和6年度茨城県高体連水泳専門部競技会申込書
- 競技会申し込み（エントリー-TIME）データ一覧表
- 競技会申し込み（リレー）データ一覧表 …リレー種目に出場しない学校は不要

12 参加制限

1校1種目3名以内、1人2種目以内とする。
 ただし、リレー種目は、1校1種目1チームとする。
 ※1校1種目4名以上出場する場合は、4番目以降の選手をオープン参加として大会出場を認める。尚、申し込みの際には、「誰がオープン出場か分かるように」明記すること。（エントリー-TIMEデータ一覧表の、選手名の左わきに「OP」と記すこと。）

～オープン（OP）参加選手の出場条件について～

- ① 学校対抗の得点にはならない。
- ② 出場は予選競技のみとする。また、ランキングから除外し、決勝競技には出場できない。
- ③ 関東標準・全国標準を突破しても、本大会への出場は出来ない。また、好記録であっても新記録の認定を行わない。

13 申込締切

令和6年 6月17日（月）正午 までに必着のこと。

14 申込先

茨城県立 大洗 高等学校 麻 植 崇 允
 〒311-1311 東茨城郡大洗町大貫町2908番地

15 プロ編成

令和6年 6月18日（火）茨城県立 大洗 高等学校

16 表彰

団体男女別、個人種目・リレー種目共に上位8位までの入賞者に賞状を贈る。

17 その他

- (1) 参加校の選手は、必ず当該校の職員または部活動指導員によって引率され、参加選手の行動に対して責任を負うものとする。引率のない学校の選手は出場を認めない。
- (2) 当日の開門時間を厳守して、早朝からの場所取りは認めない。常に高校生らしい態度で臨むようにする。
- (3) プールサイドは履き物禁止、素足で入場する。施設（ロッカー室・更衣室・トイレ等）を利用するときは、整理整頓に努め、使用した物の後片付けをして、正しいマナーを身につけること。（ゴミは、各学校でビニール袋を用意して持ち帰ること。）
- (4) 貴重品の管理は、各学校で責任を持って行うこと。
- (5) 会場準備は7時45分から水戸地区・県北地区が担当する。後片付けは競技終了後に参加校全体で行う。係分担については、後片付け係分担を参照すること。

(6) W-u p 時間について [予定]

全地区 8:30 ~ 9:55 (85分) (メイン・サブ)

尚、公式スタート練習時間については、後日発表する。

(7) 大会運営費として、大会当日の朝受付時に2,000円を徴収する。

令和6年度第75回関東高等学校選手権水泳競技大会 兼
第92回日本高等学校選手権水泳競技大会関東地域予選会
(関東大会)

の申込受付事務について、下記のとおり、参加料・関係書類とあわせて提出してください。

- ①男女別 参加種目別一覧表及び学校長認知書 4枚
(高体連会長印・校長印の押印済)
- ②参加料
1名につき 3,000円 (競泳・飛込)
1チーム 30,000円 (水球)
- ③プログラム代金 1名につき 2,000円 (競泳・飛込・水球)
- ④不泊理由書 (宿泊を希望しない参加校)
- ⑤【飛込出場校】 (男女別) 種目別参加申込書 (3枚複写)
- ⑥【水球出場校】 チーム別参加申込書 (3枚複写)

以上の参加料・書類等が必要です。

【関東大会への参加資格】

- (1) 競泳
競泳は各都県主催団体の予選会の成績で各種目決勝第8位までの入賞者またはチーム (但し、4位・5位・6位・7位・8位については別記関東大会の標準記録を突破した者に限る) 及び、予選・決勝を問わず、全国大会標準記録を突破した者は主催団体の推薦を経てその種目を申し込みます。
- (2) 飛込
飛込は各都県主催団体の推薦を経て直接申し込みます。
- (3) 水球
水球は各都県主催団体の承認を経て、茨城県は3チームだけ申し込みます。
(参加チーム数を超える都県は予選を行い、上位より参加チームを決定します。)

令和6年度 競泳標準記録

		関東大会		全国大会	
		男子	女子	男子	女子
自由形	50m	25-99	28-89	24-09	27-15
	100m	56-79	1-01-79	52-42 (-0.03)	58-63 (-0.18)
	200m	2-06-39	2-14-49	1-54-36 (-0.15)	2-06-83
	400m	4-27-19	4-49-19	4-03-27 (-0.20)	4-26-41
	800m	-----	10-09-29	-----	9-11-13
	1500m	17-32-69	-----	16-14-25	-----
背泳ぎ	100m	1-03-99	1-11-19	58-81 (-0.22)	1-05-08
	200m	2-22-29	2-33-39	2-08-74	2-19-56
平泳ぎ	100m	1-11-69	1-19-79	1-04-42	1-12-84
	200m	2-38-39	2-54-89	2-19-22	2-35-71
バタフライ	100m	1-01-69	1-08-49	56-03	1-02-68
	200m	2-21-29	2-36-29	2-04-05	2-18-19
個人メドレー	200m	2-21-59	2-32-59	2-08-20	2-22-05 (-0.58)
	400m	5-11-49	5-39-29	4-33-44	5-02-11 (-0.35)
フリーリレー	4×100m	3-58-49	4-24-19	3-36-31	4-02-26
	4×200m	8-29-29	9-54-59	7-52-81	8-45-98
メドレーリレー	4×100m	4-27-79	4-56-09	3-56-68	4-26-16

※ **1/100秒までを対象とする。**
 ※ **太字は改正(up幅)・\は下方修正(down幅)**

競技会当日の注意事項

(1) 競技役員について

①競技役員は、引率職員とする。(各学校から、少なくとも1名以上。)

(2) 競技進行上の注意について

①競技は、2024年度 (公財)日本水泳連盟 競泳競技規則による。

②競技におけるスタートは、1回とする。フォルススタートに注意する。

③プールの水深は1.4m (取手GSCプール、笠松サブプール)、
2.0m (笠松メインプール)、水温は25度~28度とする。

④リレー種目における引継ぎ時間の判定は、機械優先で行うので十分注意をすること。-0.03秒までは許容し、-0.04秒以上は失格となる。

⑤ゴールしたら、できるだけ早く退水すること。(15秒以内に上がる。)特にリレー種目の場合は、引継ぎの判定、ならびに全自動装置の作動を妨げないように注意すること。

⑥競技中は、次の競技者はスタート以前に入水しないこと。身体を濡らすため水を浴びる場合は、スタート台付近に設置の容器の水を用いて行う。(これに違反すると、失格として競技から除外される。)

⑦背泳ぎのスタートの場合は、足から入水し、アップ等のスイムは行ってはならない。

⑧選手は、招集所で必ず点呼を受けること。招集を受けない者は、棄権として扱う。

⑨招集時刻は、20分前までに集合すること。招集に遅れないようにすること。

⑩競技の進行は、進行表記載の±20分以内とする。

⑪リレーオーダー用紙は、所定の時間までに「本部」へ必ず提出する。提出締切時刻は、プログラムで確認すること。また、提出後の変更はできない。(傷病による急な変更を除く。)

⑫競技者は、傷病または不測の事態等の正当な理由なく競技出場権を放棄してはならない。棄権する場合は、棄権届出用紙に必要事項を記入し、招集所に競技開始20分前までに提出すること。

⑬リレー種目の決勝の前に10分程度の休憩を取ることとする。

⑭テープ類・アクセサリを着用して競技に出場することは禁止とする。ただし、怪我等によるテーピングの使用は、審判長の承諾により許可する。監督(引率顧問)は、競技会開始前までに「テーピング許可願」を「本部」へ必ず提出すると同時に、該当選手を「本部」へ連れてくる。

⑮プログラムに脱落やミスプリントがある場合は、プログラム訂正用紙に必要事項を記入し、直ちに招集所に届けること。

⑯一時的に競技能力の上昇を図る目的で、薬品または嗜好品等を用いないこと。

⑰記録速報は「掲示板」に掲示する。

⑱ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。

⑲<山新スイミングアリーナ・メインプール>

決勝進出は全種目とも10名(10チーム)とするが、同タイムのため11名(11チーム)以上となった場合は、スイムオフは行わず抽選により決勝進出者を決定する。

(3) 会場利用上の注意

山新スイミングアリーナ会場利用上の注意

- ①会場準備は、水戸地区・県北地区の高校で行う。他の地区（県東・県南・県西地区）の高校の開場時間は、8時30分とする。時間厳守の上、早朝からの場所取りは認めない。
選手（水泳部に所属するマネージャーも含む）は、2階アプローチデッキから入場する。常に高校生らしい態度で臨むようにする。また、スタンドの場所取りは、指定されたエリアで行うこととする。
選手以外（保護者・来会した家族 等）の観覧場所は、スタンドA・B・Cブロック上段及び下段とする。選手エリアに立ち入ることを禁止する。入退館については、選手と同様に2階アプローチデッキからとする。
- ②プールサイドは履き物禁止、素足で入場する。
- ③1階エントランスでの、素足・水着のみの移動・食事・ミーティング・ストレッチは禁止とする。
- ④指定された場所以外での場所取りは禁止とする。敷物・シート・折りたたみ椅子等を用いて場所取りを行うことも禁止する。
- ⑤施設「観客席・更衣室・ロッカー・トイレ（トイレの排煙装置には触れない）・選手控え室等）」利用するときは、整理整頓に努め、使用した物の後片付けをして、正しいマナーを身につけること。
（ゴミは、各学校でビニールを用意して必ず持ち帰ること。）
2002年茨城総体開催記念事業「高体連クリーンプロジェクト」の一環として継承する。
- ⑥更衣室内のロッカーは使用しない。貴重品・荷物等は各自管理する。
- ⑦引率顧問の駐車場は、第6駐車場（プール西側砂利敷き）を使用する。マイクロバス等での選手の送迎・待機・保護者による送迎も、第6駐車場で行うこと。
- ⑧貴重品の管理は、各学校で責任を持って行うこと。盗難等の事故に関しては、一切の責任を負わない。
- ⑨エレベーター、サブプールスタンド奥の通路階段の使用は禁止する。
- ⑩会場内でのビデオ・カメラで撮影する場合は、必ず「許可」を受けること。撮影終了後は、速やかに返却すること。
赤外線フィルター（赤、オレンジ等）やナイトショット機能等を用いての撮影は禁止する。
「撮影許可証」を発行するので、撮影する際は必ず首から「撮影許可証」をかけること。
大会終了後、「撮影許可証」は速やかに受付へ返却すること。
写真屋等の業者が卒業アルバム等で撮影する場合は、高体連の撮影許可を得てから笠松運動公園事務所で撮影行為の許可申請（700円）を受けること。
- ⑪朝の受付時に、引率顧問（1部）と各学校（1部）にプログラムを配布する。保護者の方には、1部300円にて販売する。
- ⑫高校生として品位を保ち、節度ある応援を心がけること。応援は、競技運営に支障のないように注意すること。（審判長の笛が鳴ってから、出発の合図が終わるまでは禁止する。）
- ⑬プールサイドまで出での応援・コーチは絶対しないこと。
- ⑭スタンドの出入口扉は、施設内の換気の関係上、開けた状態を保つ。
- ⑮会場の後片付けは競技終了後に参加校全体で行う。係分担は次のとおり。

山新スイミングアリーナにおける後片付け係分担 (メイン・サブ使用時)

- | | |
|-------------|--------------------------------------|
| (水戸地区) | メインプールのレーンロープ・タッチ板・スタート台・プールサイド水まき 等 |
| (県南地区) | サブプールのレーンロープ・赤台撤去・プールサイド水まき |
| (県東地区) | 2階スタンドとエントランスのゴミ拾い・速報掲示板の撤去 等 |
| (県北地区、県西地区) | 更衣室とトイレ及びその周辺の清掃 |

*指示等はサンアメニティの立ち会いの下、後片付け・清掃をお願いします。
 *最終確認は、各地区委員長の指示の下、引率顧問の先生方をお願いします。

山新スイミングアリーナ 競泳・飛込競技会場 2階配置図

保護者専用観覧席は、Aブロック・Bブロック・Cブロックです。
 密を避け、間隔をあけて利用してください。
 (選手専用観覧席D～Mブロックへは、立ち入らないでください。)

